

NNG 史上最大規模のフェス!!

NO 3/30 Saturday NUKES GIG 2024

https://no-nukes-gig.com/
下北沢 北沢タウンホール

平和に満ちた地球の実現への
願いを音楽に込めて。

「NNG」とは、
この言葉の頭文字をとった、
ポップス+ロックの
アーティストたちによる
音楽会です。

世田谷だからこそ出来るムーブメントとして、地域の
アマチュアグループ、下北沢ホームのアーティストたちも参集。

コンサートという枠を飛び越えて、人とモノと音楽と心が
ふれあい、伝え合う、そんな1日にぜひご参加下さい。

第1部 2F “All”
メインステージ
12:30 OPEN / 13:00 START

下北沢地区
小学生ヒップホップダンサーズが飛翔
MISAKIDS ミサキッズ
アマチュアバンド
LA Hardrockへの愛を響かせます
ZENKOH
京都から参加
平和と愛を歌うフォークシンガー
川口真由美
タブラやハンドパンも駆使する
気鋭の打楽器奏者
ジャクソン陶山セッション

第2部 12F “Together”
スカイサロン
15:30 ~ 17:30
参加申込制 約60名

アコースティックステージ
ナターシャ・グジー
+ **井上鑑**
+ **マレー飛鳥**
超絶アンサンブル
ヴァイオリンの可能性を極める
マレー飛鳥 + **吉田篤貴**
ロビー企画 フォトセッション
ウクライナ民族衣装を着てみよう!

第3部 2F “Now”
メインステージ
18:00 OPEN / 18:30 START

即興と英知のコラボレーション
太平楽トリオ (四家卯大/田中邦和/佐藤直子)
+ **六弦詩人義家**
地域密着コーラスと天使の歌声が出会うとき
ナターシャ・グジー
+ **サクラサクワイア**
演劇の街・下北沢の歌人
渡辺えり
各出演者による希有な共演 未来への思いを音楽にのせて
NNG アンサンブル
+ **打楽団北沢 2024**

公演の詳細はNNG公式サイトで順次公開いたしますので、ぜひご確認ください

料金
全席自由

第1部 / 第3部 各公演 **3,000円**
NNG実行委員会
のみでの販売 **全日パスポート** **5,000円**

第2部 参加ご希望の方 ① ② ③ ④
参加申込制 約60名 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
いずれかのチケットの
QRコードから申し込み

*車椅子スペースをご利用のお客様は事前に北沢タウンホール事務局までお問い合わせください。

公演に関するお問い合わせ NNG実行委員会
info.nonukesgig@gmail.com
チケットに関するお問い合わせ
北沢タウンホール 事務局
03-5478-8006

◆ 世田谷サービス公社オンラインチケット
https://www.cnplayguide.com/setagaya



チケット購入

窓口販売
・北沢タウンホール事務局
・成城ホール事務局
・玉川せせらぎホール事務局

◆ NNG実行委員会
NNG公式サイト
https://no-nukes-gig.com/



2024年
1月15日
10時より
販売開始

主催：社団法人 せたがや音楽プロジェクト (Network of Music & Art Setagaya)
北沢区民会館指定管理者 株式会社世田谷サービス公社
企画製作：No Nukes Gig 2024 実行委員会
後援：世田谷区

第1部
"All"

川口真由美

歌・ギター



MISAKIDS 小中学生 Hip Hop Dancers

下北沢を中心に活動している地域密着型のダンス教室♪ダンスの楽しさ、表現することの楽しさをカラダ全身で学んでいきます!



ZENKOH ハードロックバンド

80~90年代ハードロックを主軸としたロックバンド。今回は Extreme のカバー。
Vo. Erinn / B. Zenko / Dr. Maeno / G. Chubin



ジャクソン陶山

パーカッション



1953年東京生まれ。チェリスト井上頼豊の長男。桐朋学園大学作曲科在学中(三善晃氏に師事)より、作曲編曲家、キーボード奏者として活動を始め、Pink Lady、松田聖子、葉姉丸ひろ子等数々のヒット曲と話題作を生み出す。1981年寺尾聰 SINGLE「ルビーの指環」でレコード大賞編曲賞受賞。同年「GRAVITATIONS」で、ソロデビュー。現在では DJ 達から高く評価されている 1st Album「予言者の夢」以降、先鋭的なサウンドと現代詩ともいえる歌詞を駆使して14枚のAlbumを発表。年一回のソロコンサートを始め「井山大今」[DSD-Trio]等自身の表現活動も多彩。

井上鑑 ピアノ



4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。幼少時、抽象画家である母に連れられて大自然の中で好きにヴァイオリンを奏で声を出し作曲して育ったことが、プリミティブで自由な即興スタイルに影響を与えた。音楽高校時代にバンド活動を開始、エレキヴァイオリンと出会う。彼女の演奏は宇宙と繋がる音と評される。エネルギーのうねりは独特で聴くものを根源に誘う。Gaia Cuatroをはじめとする自己のユニット & サポートで数多くの海外公演、aska strings 主宰、多数の演劇音楽監督など。

マレー飛鳥 ヴァイオリン



ナターシャ・グジー

歌・バンドウーラ



ウクライナ生まれ。ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

吉田篤貴

ヴァイオリン



岐阜県大垣市出身。東京音楽大学ヴァイオリン専攻を首席で卒業。ジャズ、タンゴを始めとする多様な音楽を柔軟に行き来し、作曲や即興演奏をも手がける稀有な弦楽奏者。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の劇中音楽にソロヴァイオリンで参加する等、数々の劇伴(映画、ドラマ、アニメ)やジャズ、ゲーム音楽シーンで活躍。自由な弦楽ユニット「EMO strings」を率いてこれまでに2枚のリリースし、その革新的なサウンドで弦楽器の未来を創造し続けている。

第2部
"Together"

六弦詩人義家

ギター



東京・下北沢在住のギタリスト。プログレッシブロック、エクスペリメンタル、民族音楽等、多岐に渡る音楽をルーツとし独自の世界観を構築する。強烈なフィードバックを駆使したギターのリズムは聴衆を恍惚の極致へと誘う。キーボード奏者小滝みつる(ex 戸川純とヤプーズ)とのユニット ECSTASY TWINS で活動する。2023年6月には Kochō no yume (The Dream of a Butterfly) が [V.A./All Future's Parties] 収録 (GLOBAL ARK RECORDINGS) が全世界同時配信リリースされた。近年はフリージャズに傾倒し、インプロヴィゼーションを主体とするライブを展開している。

これぞ知性と野生の融合。臨場感あふれるスリリングでユニークな即興演奏が堪能できるトリオ。CD「太平洋」を2018年にリリース。

太平洋トリオ



四家卯大

チェロ

ロック、ポップス、ジャズ、即興音楽と多彩なジャンルで活躍する土俗のチェリスト。日本の商業音楽界を支えるトップ・ストリングスアレンジャーのひとり。翻つて即興演奏も得意とし、数多くのジャズミュージシャンや、フリーインプロバイザー、オルタナティブなアーティストとも共演。オリジナル曲に即興を取り入れた演奏スタイルも得意とする。

田中邦和

サクソ

1966年生。大学在学中ジャズ研究会に所属、以後サクソを独学にて習得する。卒業後5年間の会社員生活を送るが、そのちミュージシャンへと転身。現在に至る。甘く豊かなサウンドと、ジャズからポップス、クラブミュージックまでの幅広いジャンルで培ったスタイルが持ち味である。

佐藤直子

パーカッション

桐朋学園大学音楽部卒業。クラシック、現代邦楽、ジャズ、民族音楽、ポップス、ジャンソンと様々なジャンルを経て、マルチパーカッショニストとして精力的に活動中。アーティストのライブサポートやレコーディング、舞台音楽、映画音楽、ドラマ、CM、ゲーム音楽に数多く参加。2009年、打楽器独奏によるアルバム satonaoko「108」をリリース。CANOPUS (Drums) エンドーサー。

第3部
"Now"

コーラス・グループ サクラサクワイア

私たちサクラサクワイアは「歌う時間を共に楽しむ」という目的のもと、地元である北沢地区で活動しています。皆で声を合わせられることに感謝し、そして世界中の人が楽しく歌えるような未来の平和を祈りつつ、コーラスを続けていきたいと願っています。

山形県出身。1978年より劇団を旗揚げ、現在は企画集団「オフィス300」主宰。「ゲゲゲのげ〜逢魔が時に揺れるフランコ」で第27回岸田國士戯曲賞、「顔の女〜まだ見ぬ海からの手紙」で第22回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。ほか多くの話題作を発表する。また「おしん」や「Shall we ダンス?」をはじめ多くのドラマや映画に出演。劇作・演出・俳優にとどまらず歌手としても活動し、シャンソンやタンゴなど幅広いジャンルのコンサートに出演、自身の訳詩提供も行う。2024年4月に紀伊國屋ホールにて「さるすべり〜八月の鯨を超えて」演出・出演が控える。

渡辺えり 歌



下北沢 北沢タウンホール
〒155-8666 東京都世田谷区北沢 2-8-18
tel. 03-5478-8006

電車 小田急線 下北沢駅 東口 徒歩5分
京王井の頭線 下北沢駅 京王中央口 徒歩5分
バス 小田急バス 北沢タウンホール
系統 下61 (駒沢橋〜北沢タウンホール) 終点